

# 『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：平成25年6月25日（火）

対象者：8:45～9:30（1校時） ・ 9:40～10:25（2校時）

場 所：出雲市立平田小学校 教室・体育館

対象者：同校6年生 1組37名 2組38名 計75名

指導者：出雲市立平田小学校6年部教員 3名

出雲市文化財課職員 1名

島根県立古代出雲歴史博物館職員 3名

## 1. 主題（主題名）

- ・ 戦国時代の平田小学校や平田のようす
- ・ 奈良時代の大仏づくりと鑄造技術

## 2. ねらい

- ・ 地域を素材とした歴史学習を通し、歴史・文化財に対する興味・関心を高める。
- ・ 大仏とその鑄造技術について体験的、専門的に学び、理解を深める。

## 3. 展開

No.	時間	学習活動	指導者の支援及び留意点
A	8:45 ～ 9:05 (20分)	① 武士の時代の平田の遺跡を知ろう ○遺跡と遺跡で見つかったもの ○遺跡を調べ活かすことの大切さ	・ 遺跡調査や活用の実体験を交えて話す
	9:05 ～ 9:25 (20分)	② 戦国時代の平田と社会を知ろう ○平田周辺では物や人の動きがさかんだったこと ○平田ゆかりの商人が広島のみちづくりを手がけたこと ○町にいた鑄造技術を持つ人々	・ 地域ゆかりの素材を取り上げることを心がける
	9:25 ～ 9:30 (5分)	③ 学習をふりかえる その1 ○武士の時代の平田やその遺跡についてたずねる	
B	9:40 ～ 9:55 (15分)	④ 奈良の大仏を知ろう ○大仏づくりの困難さ ○大仏づくりの方法	・ 映像資料を活用する
	09:55～10:15 (20分)	⑤ 大仏パネルを組み立てよう ○1m四方のパネル約180枚で高さ18mの大仏を完成させる ○大仏の巨大さを体感する	・ パネルの組み立てを助ける ・ 準備や片付けにも誘導する
	10:15～10:25 (10分)	⑥ 学習をふりかえる その2 ○鑄造技術や大仏についての疑問をたずねる	

※1組はA→Bの順に実施、2組はB→Aの順に実施。休憩時間に会場を移動する

## 4. 準備物等

- ・ [平田小学校] PC プロジェクタ スクリーン
- ・ [出雲市] 遺跡出土遺物 説明資料
- ・ [博物館] 説明資料 PC プロジェクタ スクリーン 大仏パネル 大仏DVD